



こしがや  
越谷市の  
うつりかわり

60年ほど前（昭和35年ごろ）



30年ほど前（昭和60年ごろ）



今



つかむ

越谷駅のまわりはどのようにかわってきたのでしょうか。

かわってきた越谷駅

こうすけさんたちは、先生が見せてくれた越谷駅のまわりの写真をくらべながら、気づいたことを話し合いました。



「時期によって、今と様子がかなりちがうね。」



「60年ほど前は、車も少ないね。」



「だんだん高いたて物がふえてきたね。」

駅のうつりかわり



昭和19～53年ごろ



昭和59～61年ごろ



今

越谷駅近くに住むおじいさんの話

越谷駅の様子も昔とくらべてずいぶんとかわったよ。東口にはぎんぎ通りとよばれていた通りに、商店街がひろがっていました。西口には空き地がありました。しょう店がいのかわりにビルや家ができてきました。



「昔は商店街や空き地が駅のまわりにあったんだね。」

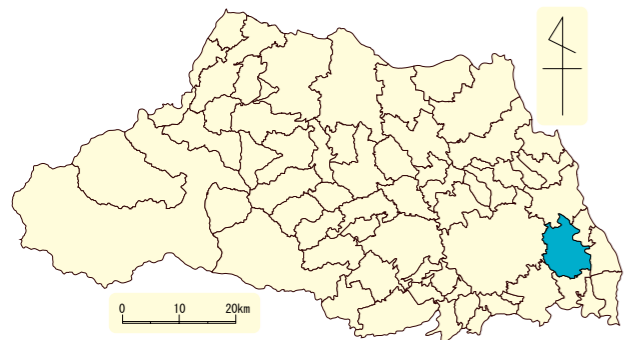


「お店や空き地がビルや住たく地になったんだね。」



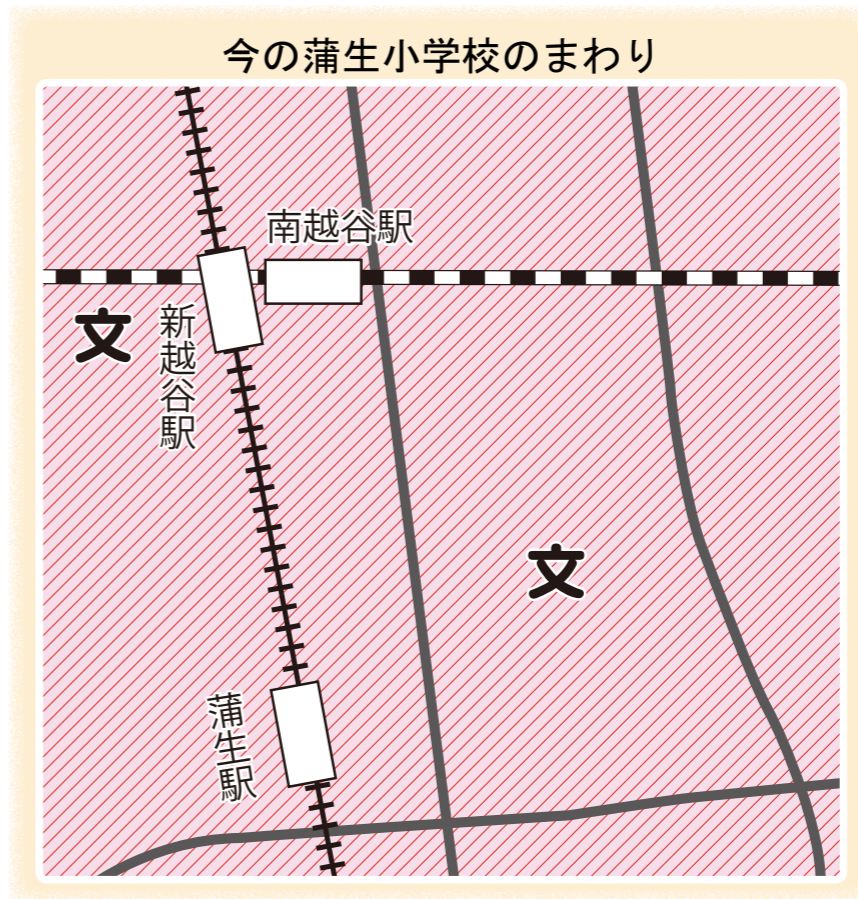
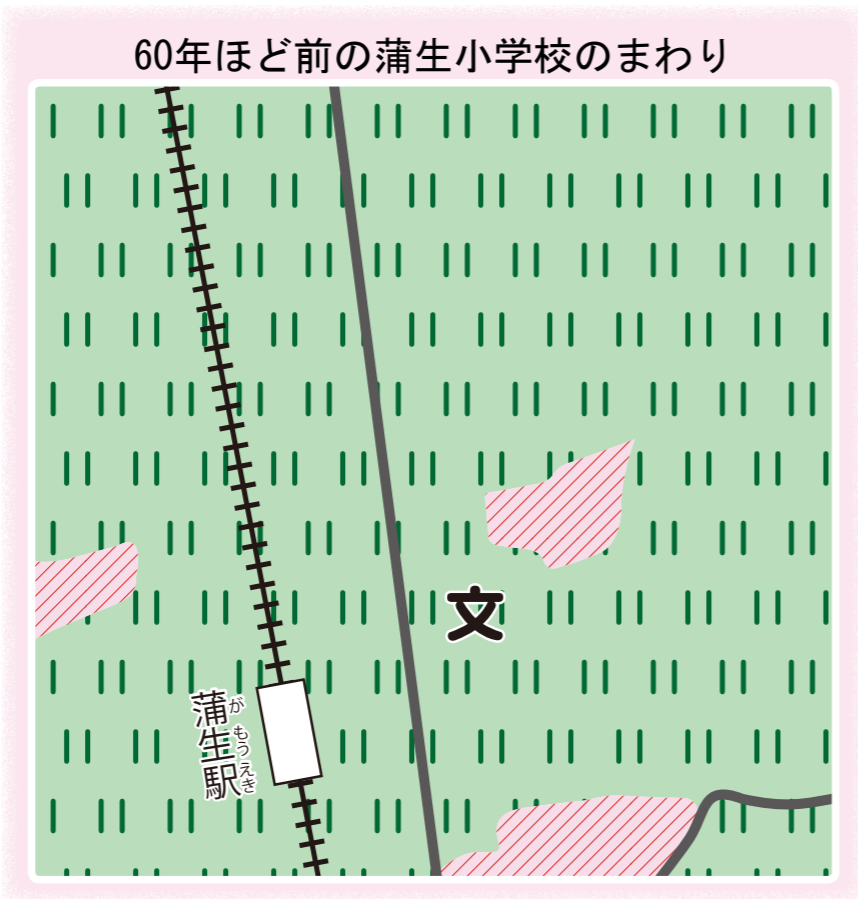
「駅のまわりいがいは、どうだったのかな。」

越谷駅も新越谷駅も西口に空き地があったんだね。





田の多いところ  
家や店の多いところ



**調べる**

- ・道路や鉄道は、どのようにかわってきたか。
- ・土地の使われ方は、どのようにかわってきたか。
- ・学校などの公共施設は、いつごろできたか。
- ・くらしの道具は、どのようにかわってきたか。

**調べ方**

- ・昔のことに詳しい人に聞く。
- ・郷土資料館で調べる。
- ・市役所の人に聞きに行く。
- ・ホームページで調べる。

**まとめ方**

- ・市の様子と人々のくらしのうつりかわりを年表にまとめる。

**つかむ**  
市の様子のおつりかわりについてぎもんじに思っただことを話し合ひ、学習問題をつくりましよう。

**かわってきただわたしたちの市**  
つぎに、こうすけさんたちは、今の蒲生小学校のまわりの地図と、昔の様子のお地図をもとに、越谷駅前の写真と合わせて気づいたことを話し合ひました。

「昔と今では、どのようなことがかわったと思ひますか。」

「写真をくらべると、たて物がかわっていました。」

「地図をくらべると、田や畑などの土地の使われ方がかわったと思ひます。」

「道路や鉄道もかわったと思ひます。」

60年前とくらべて、どのようなところがかわってきただのかな。

市の様子のおつりかわりについてぎもんじに思っただことを話し合おう。

学習問題をつくり、学習計画を立てよう。

「道具や服さうもかわったと思ひます。」

「60年ほど前の駅前の写真は、ちょうど越谷市が今の形になっただころのものです。市のおつりかわりについて、みなさんはどのようなことを調べたいですか。」

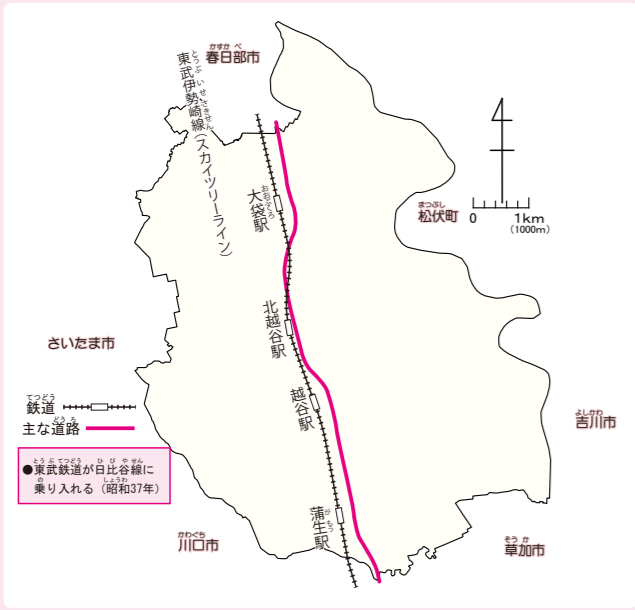
こうすけさんたちは、越谷市全体がどのようにかわってきただのか、調べてみることにしました。

**学習問題**

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきただのでしょうか。

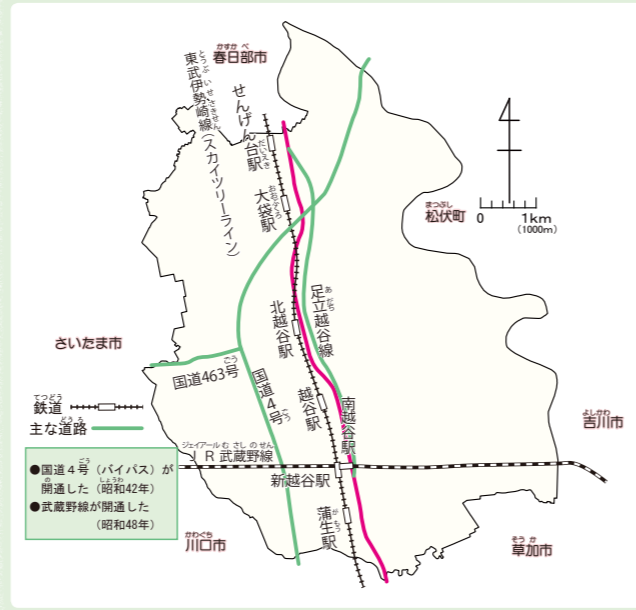


### 70~60年ほど前



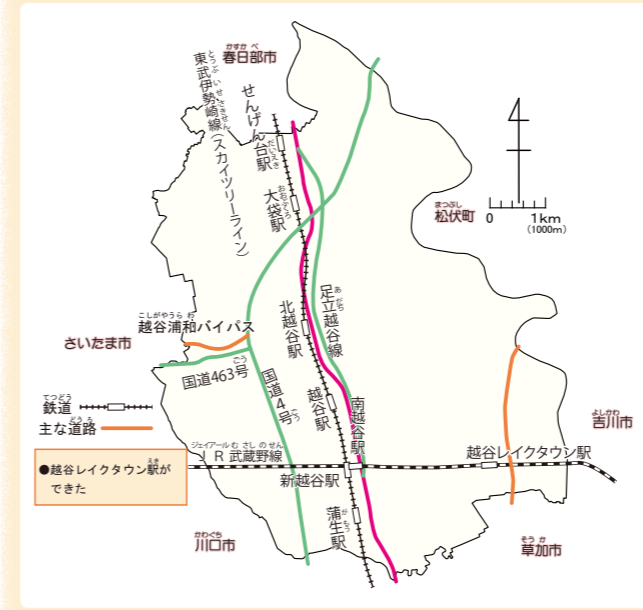
日比谷線との直通運転開始 (昭和37年)

### 50~40年ほど前



蒲生駅にてい車中の列車 (昭和30年ごろ)

### 今



けんせつ中の越谷レイクタウン駅 (平成19年)

### 国道4号 (バイパス) の うつりかわり



昭和33年ごろの国道4号  
(今の旧日光街道)



昭和38~39年ごろの国道4号  
(今の県道足立越谷線)



今の国道4号 (バイパス)

### しらべ

市の交通は、どのようにかわってきたのでしょうか。

道路や鉄道は、どのようにひろがっていったのかな。

### ● 鉄道

鉄道は一度に多くの人を運ぶことができ、かんきょうにやさしい交通機関です。

### てつどう とうろ 鉄道や道路のうつりかわり



「1962 (昭和37) 年には、日比谷線との直通運転が始まり、東京都心まで乗りかえなしで行けるようになったそうだよ。」



「大きな道路は、1967 (昭和42) 年に今の国道4号 (バイパス) ができているよ。」



「道路や鉄道が整びされたんだね。」



「1973 (昭和48) 年に武蔵野線が開業し、2008 (平成20) 年にレイクタウン駅ができたんだね。」

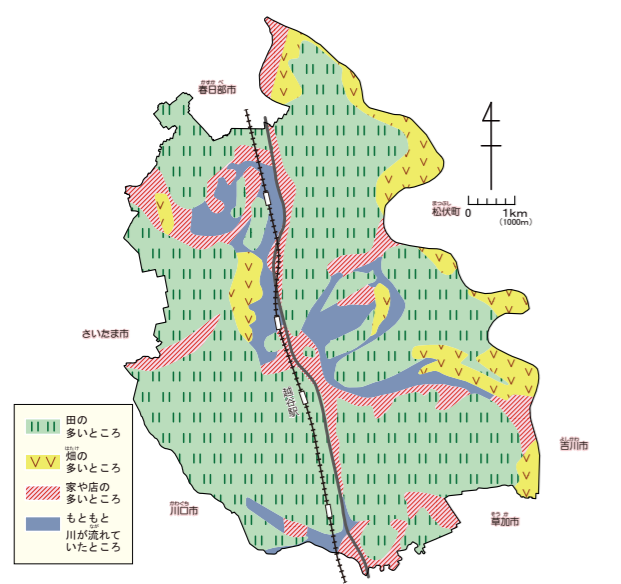
こうすけさんたちは、道路や鉄道ができたことで人々の生活がどのようにかわったのか話し合いました。



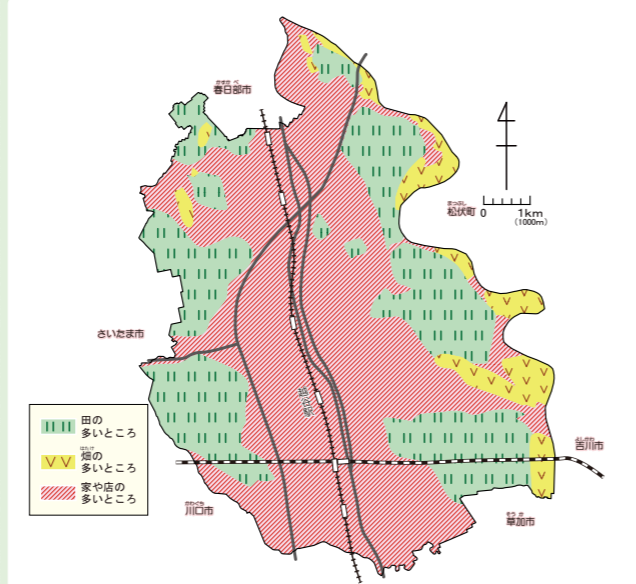
「買い物などがべんりになったと思うよ。家や工場もふえたのではないかな。」



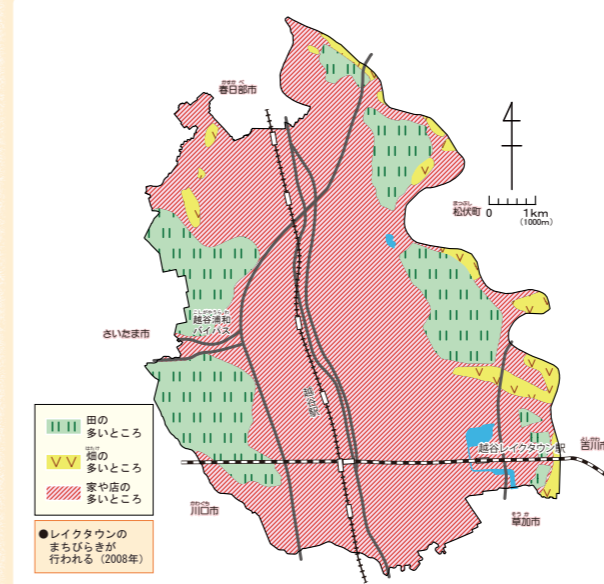
70～60年ほど前



50～40年ほど前



今



がもうえき 蒲生駅南がわのうつりかわり



昭和20～30年代ごろ



今

**しらべる 調べる**  
市の土地の使われ方はどのようにかわってきたのでしょうか。

### 土地の使われ方のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の土地の使われ方をしめした地図をくらべて、気づいたことを話し合いました。

「70年から60年ほど前は、田や畑がほとんどだね。」

「50年から40年ほど前には、家がふえたよ。」

「今は、家や店がとても多くなっているね。」

「家や店がふえたということは、市の人口もふえたのではないかな。」

こうすけさんたちは、市の土地の使われ方のうつりかわりについて、市役所の人に手紙でしつもんをしました。

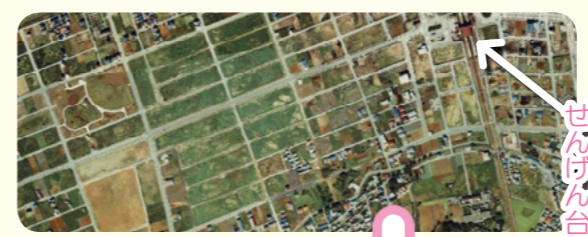
昔と今の土地の使われ方について、地図でくらべよう。

住たく地やショッピングセンターは、いつごろできたのか調べて、年表にまとめよう。

市の土地の使われ方がどのようにかわってきたのか考えよう。

市の土地の使われ方では、何がふえて、何がへっているのかな。

団地のうつりかわり



昭和55年ごろ



今

### 市役所の人のお話

昭和の中ごろに、市にはたくさんのお家やマンションがたてられました。30年ほど前までは、レイクタウンのあたりには、お家がありませんでしたが、今は住たく地になっています。大きなショッピングセンターや市民が利用する公園があります。

レイクタウンのうつりかわり



昭和63年～平成2年ごろ



今



### 70年から60年ほど前

- 2町8か村がいっしょになり、越谷町ができる（昭和29年）
- 人口が5万人をこえる（昭和35年）

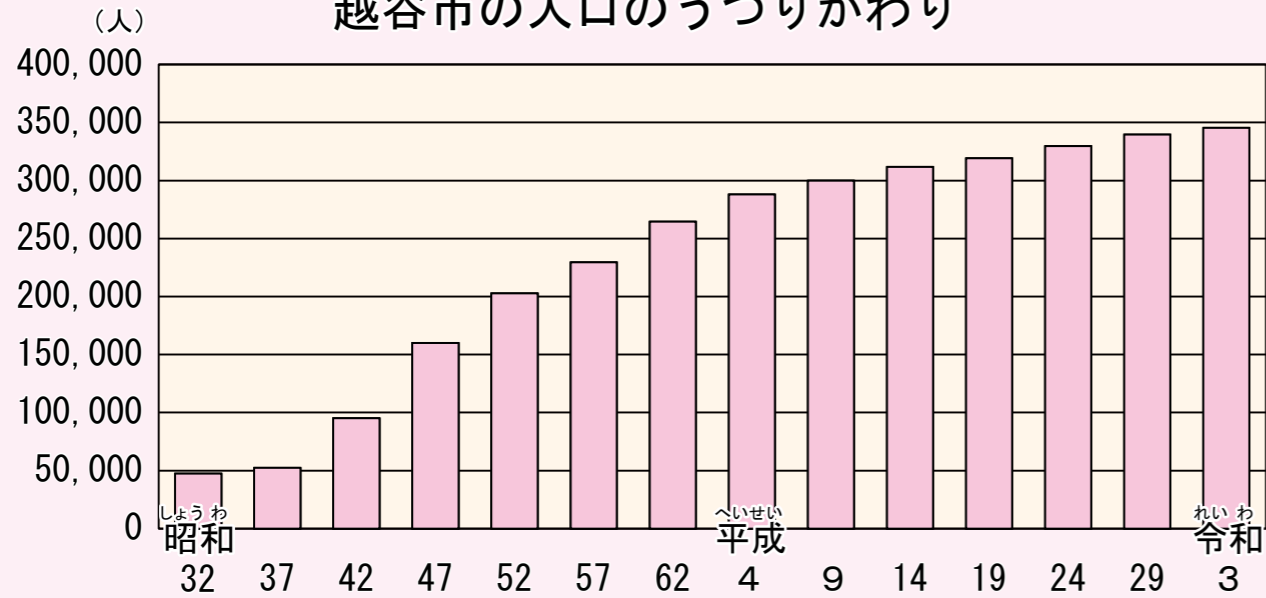
### 50年から40年ほど前

- 人口が10万人をこえる（昭和42年）
- 人口が15万人をこえる（昭和46年）
- 人口が20万人をこえる（昭和51年）

### 今

- お年よりの数がふえている
- およそ7200人の外国人がくらしている
- 人口はおよそ34.5万人

## 越谷市の人口のうつりかわり



総合政策部 政策課統計担当より

### 調べる

市の人口は、どのようにかわってきたのでしょうか。

昭和と平成の時代の人口のかかり方を調べよう。

人口がふえた理由を考えよう。

### 人口

市や県、国など、その地いきに住んでいる人の数のことです。

## 人口のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の人口のグラフを見て、話し合いました。



「越谷市は、ずっと人口がふえてづけているね。」



「とくに、昭和から平成にかけて、人口が大きくふえているね。なぜ、急にふえたのかな。」

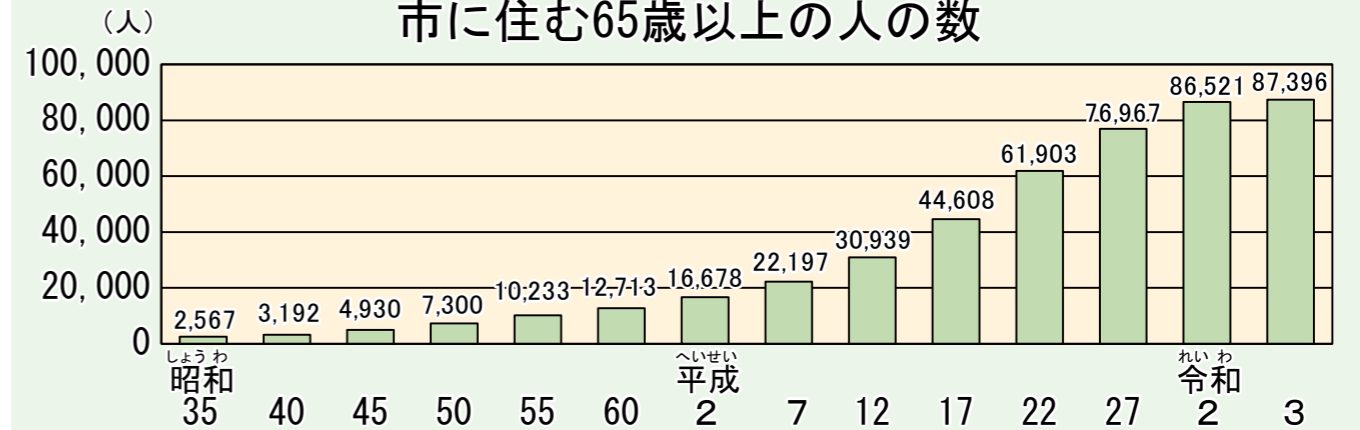


「平成になってからは、お年よりの数がふえているよ。ほかの歳の人、どのようにかわっているのかな。」



「まちで外国の人をよく見かけるよ。住む人がふえていると思うな。」

## 市に住む65歳以上の人の数



総合政策部 政策課統計担当より

## 市に住む外国人の数

年	数(人)
昭和61	857
平成7	2210
平成17	3936
平成27	4445
令和3	7206

## 市に住む外国人 国ごとの数 (令和3年度)

国	数(人)
中国	2,458
ベトナム	1,034
フィリピン	992
韓国	705
バングラデシュ	216
パキスタン	204
ネパール	181
インドネシア	141
台湾	135
タイ	132
その他(75カ国)	1,008

こうすけさんたちは、市の人口のうつりかわりについて、市役所で話を聞きました。

### インタビューのしかた -市役所の人にたずねる-

- ・あいさつと自己しょうかいをする。
- ・見学の目てきを伝える。
- ・じぜん決めておいた人が代表でしつ問をする。
- ・インタビューがおわったら、お礼を言う。帰ったら、お礼の手紙をかく。

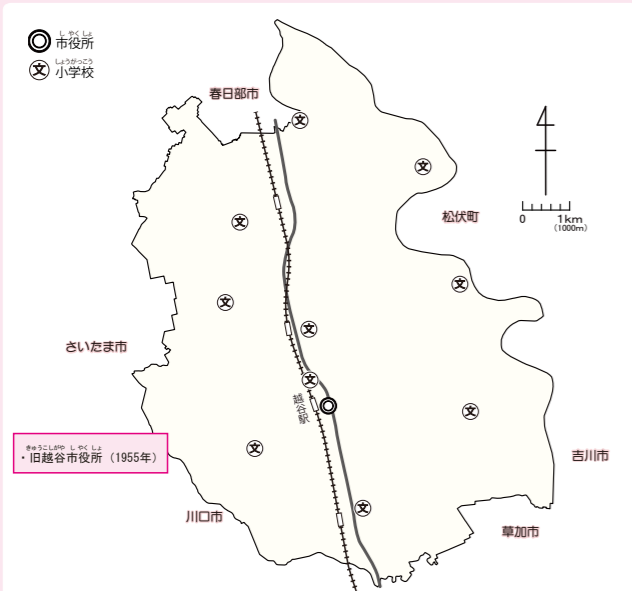
### 市役所の人と話

1954（昭和29）年に2町8か村がいっしょになり、越谷町ができ、今の形になりました。1958（昭和33）年に越谷が市になった時の人口はおよそ4万8千人でした。今の越谷市は、合ぺい後の越谷町とくらべて、人口は、7倍になりました。平成になると、お年よりの数がふえてきました。また、市に住む外国の人もふえています。今は、およそ7千2百人がくらしています。外国は、わたしたちのくらしととても深いかかりをもっています。どんな国の人でもくらしがしやすいように、越谷市では、「広報こしがや」おしらせ版から、外国の人に役に立つじょうほうをえらび、ほんやくしたものを出しています。また、越谷市はオーストラリアのキャンベルタウン市と仲良くして、最近ではインターネットを使い、オンラインで交流をしています。

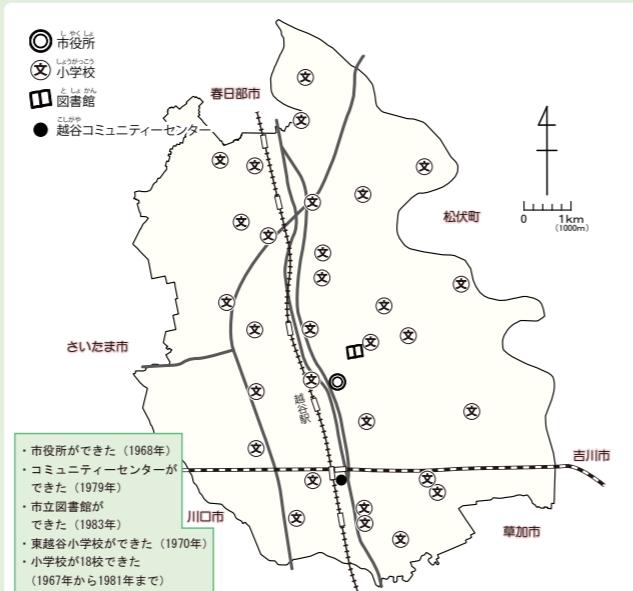




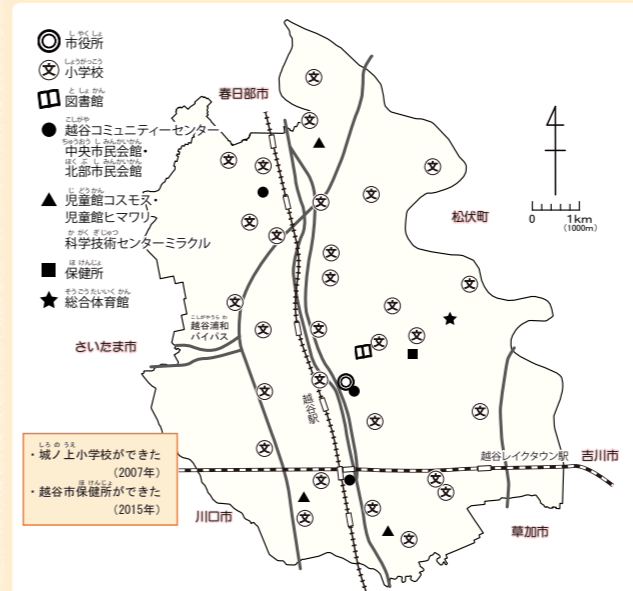
### 70~60年ほど前



### 50~40年ほど前



### 今



### 蒲生小学校のうつりかわり



昭和30年ごろ



今

### 越谷市役所のうつりかわり



昭和30年



昭和44年



今

### 調べる

市の主な公共しせつは、いつごろできたのでしょうか。

主な公共しせつはいつごろできたか調べて年表にまとめよう。

主な公共しせつができた時期について考えよう。

公共しせつは、どうやってできるのか調べよう。

### 税金

学校などみんなが使うしせつをたてたり、みんなに役立つ活動を行ったりするために、みんなで出し合うお金のことです。

### 公共しせつのうつりかわり

こうすけさんたちは、蒲生小学校がいつごろできたのか調べてみました。

「今から140年いじょうも前の1873（明治6）年にできているよ。」

「開校時は、お寺を校しゃとして使ったそうだよ。」

「他のたて物はいつごろできたのだろう。」

こうすけさんたちは、市の主な公共しせつがいつごろできたのか調べました。

「50年から40年くらい前にたくさん小学校がたてられたんだね。」

「公共しせつは、どのようにしてつくられるのかな。」

### 図書館の人の話



市民の生がい学習を進めていくことを一つの目として、1983（昭和58）年に開館しました。住たくがいにある緑あふれる図書館です。図書館などの市民のみんなが使うしせつは、みんなから集めた税金をもとにつくられています。










P134~136にある年表に、越谷市の年表やあかりの  
うつりかわりなどがくわしくのっているよ。

90年前の人のくらし



60年前の人のくらし



	100年前 (大正10年ごろ)	70年前 (昭和25年ごろ)	50年前	40年前 (昭和55年ごろ)	(平成)	(令和)
料理	<b>かまど</b> 火を自分でおこして、まきをくべて使う。 	<b>ガスコンロ</b> 手前にあるコックを開き、マッチで火をつける。 		<b>ガステーブル</b> マッチを使わずに、火をつけることができてべんり。 	<b>IH電気台</b> ボタンをおし、電気であたたかくなる。 	
せんたく		<b>せんたく板</b> みぞにこすりつけて、よごれを落とす。 	<b>せんたくき</b> 電気式。せんたくが終わると、横のローラーでしぼってほす。 	<b>かんそうきつきせんたくき</b> スイッチをおすだけで、せんたくからかんそうまでできる。 		
できごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>越谷市のくらし</li> <li>東武鉄道が開通した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>越谷、大沢に電線が通った。</li> <li>関東大震災があった。</li> <li>ラジオ放送が始まった。</li> <li>戦争があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二町八か村が合併して、越谷町になった。</li> <li>戦争があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道四号バイパスができた。</li> <li>越谷町が越谷市になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武蔵野線が開通し、南越谷駅ができた。</li> <li>今の場所が役所になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武蔵野線が開通し、南越谷駅ができた。</li> <li>市立図書館ができた。</li> <li>越谷市が市になった。</li> <li>科学技術体験センター「ミラクル」ができた。</li> <li>年がたつた。</li> <li>新しい市役所のたて物ができた。</li> <li>小学3年生</li> </ul>

調べる

くらしの中の道具は、どのようにかわってきたのでしょうか。

道具とくらしのうつりかわり

こうすけさんたちは、昔のくらしをしょうかいしている「大間野町旧中村家住宅」に行ってみました。

「知らない道具がたくさんあるよ。どのように使われていたのかな。」

大間野町旧中村家住たくの人の話

昔のせんたくは、せんたく板を使い、手であらいでしました。すわりながらせんたくするので、こしがいたくなつたそうです。せんたく板は、みぞにせつけんのあわがたまつて、よごれがよく落ちるようにくふうされているんですよ。



こうすけさんたちは、くらしに使う道具がどのようにかわってきたのかを調べ、古いじゅんにならべて年表をつくりました。

「同じ役わりをする道具をならべると、昔と今のちがいがわかるね。」

「使われなくなった道具があるね。昔の人のちえやど力のおかげで、くらしがべんりになってきたことがわかったよ。」

「道具の他にも、古いものを調べてみると、市のうつりかわりがもっとわかるのではないかな。」

年表をつくる・道具年表のつくり方

- 一番上に横じくをつくり、左から右に古いじゅんにならべ、右のはしを今にする。
- 元号を使って、何年ごろかをかきこむ。
- 年表に調べた道具の絵や写真は、くらしの様子をわかん文を書く。調べた時のメモをはってもよい。



	70～60年前	50～40年前	今
駅前 <small>えきまへ</small> の様子	高い <small>たかい</small> たて物 <small>もの</small> がない。	にぎやか <small>にぎやか</small> になった。(30年前)	高い <small>たかい</small> たて物 <small>もの</small> がふえた。
交通	東武線 <small>とうぶせん</small> が日比谷線 <small>ひびやせん</small> に乗り入れる。	武蔵野線 <small>むさしのせん</small> ができた。 国道4号 <small>こくどう4ごう</small> にバイパス <small>バイパス</small> ができた。	越谷レイクタウン駅 <small>こしがやレイクタウン</small> ができた。
土地 <small>つち</small> の使われ方	田 <small>いり</small> や畑 <small>はたけ</small> が多 <small>おほい</small> かった。	住 <small>すま</small> たく・お店 <small>みせ</small> が広 <small>ひろ</small> がった。	もって住 <small>すま</small> たくが広 <small>ひろ</small> がり、マンションもできた。
人口	人口 <small>じんこう</small> が5万人 <small>ごまんにん</small> をこえた。	人口 <small>じんこう</small> がとてふえ、20万人 <small>にじゅうまんにん</small> をこえた。	人口 <small>じんこう</small> が30万人 <small>さんじゅうまんにん</small> をこえた。 お年 <small>おとし</small> よりの数 <small>かず</small> がふえた。 外国 <small>がいこく</small> の人 <small>ひと</small> がた <small>た</small> くさん住 <small>すま</small> むようになった。
公共 <small>こうきょう</small> しせつ	昔 <small>むかし</small> の市役所 <small>しやくしょ</small> ができた。	学校 <small>がっこう</small> がふえた。 図書館 <small>としよかん</small> などの公共 <small>こうきょう</small> しせつができた。	城ノ上 <small>しろのうえ</small> 小学校 <small>しょうがっこう</small> ができた。 保健所 <small>ほけんじょ</small> ができた。
くらしの道具 <small>どうぐ</small>	かんたんな道具 <small>どうぐ</small> や手づくり <small>てづくり</small> のものが多い。	電気 <small>でんき</small> を使 <small>つか</small> ったものがふえた。	べんりな道具 <small>どうぐ</small> がふえた。
わかったこと ・ 気がついたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>2町6か村<small>ふちむら</small>がいっしょ<small>いっしょ</small>になって今<small>いま</small>の越谷市<small>こしがやし</small>のもと<small>もと</small>ができた。</li> <li>東武線<small>とうぶせん</small>が日比谷線<small>ひびやせん</small>に乗り入れ、べんり<small>べんり</small>になった。</li> <li>田<small>いり</small>や畑<small>はたけ</small>が多<small>おほい</small>く、生活<small>くらし</small>に使<small>つか</small>われる道具<small>どうぐ</small>もかんたんなものが多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それまで田<small>いり</small>や畑<small>はたけ</small>だ<small>だ</small>ったところ<small>ところ</small>に住<small>すま</small>たくができた、人口<small>じんこう</small>がふえて市<small>し</small>が発展<small>はつてん</small>した。</li> <li>国道4号<small>こくどう4ごう</small>バイパス<small>バイパス</small>や武蔵野線<small>むさしのせん</small>、公共<small>こうきょう</small>しせつがつくれ、新しいくらしの道具<small>どうぐ</small>も使<small>つか</small>われるようになり、くらしがべんり<small>べんり</small>になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>越谷駅前<small>こしがや駅前</small>には、大きなマンションがた<small>た</small>った。</li> <li>レイクタウン駅<small>レイクタウン</small>ができて、大きなお店<small>みせ</small>がた<small>た</small>くさんできた。</li> <li>人口<small>じんこう</small>がふえている。</li> </ul>

### まとめる

市のうつりかわりを年表にまとめてみましょう。

### 学習問題

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

## 市のうつりかわりをまとめてみよう

こうすけさんたちは、市のうつりかわりについて調べた年表を整理して、一つにまとめました。



「人口がふえたことで、学校の数もふえていったんだね。」

市のうつりかわりについてつくった年表をつなげながらまとめよう。

年表を見てわかったことや考えたことを話し合おう。

まとめの活動に、ことばを生かそう。



「一つにまとめたことで、それぞれのこうもくにつながりがあることがわかったよ。」



「これからの市はどのようにかわっていくのかな。」



越谷市のたんじょう (昭和 33 年)



県内二番目の中かく市へ (平成 27 年)



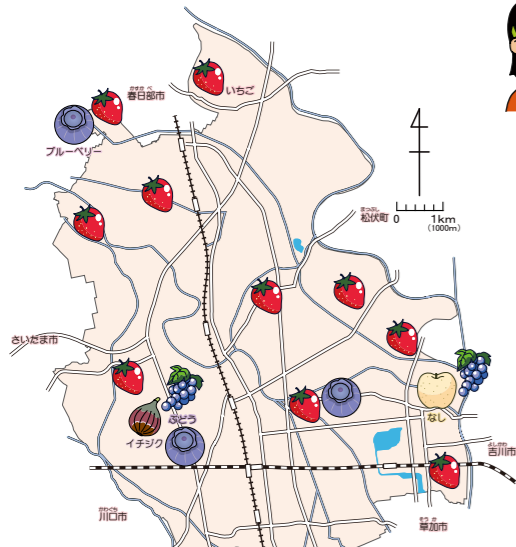


### いかす

わたしたちの市のこれからについて考えましょう。

これからの市がどのようなようになってほしいか話し合い、キャッチコピーをつくらう。

市の取り組みを広報誌などで調べよう。



越谷市 観光農園マップ

### 市のはってんのために

こうすけさんたちは、越谷市のこれからのためにどのような取り組みが行われているのか、市のホームページや広報誌などを見て話し合いました。



「20年後の未来に向けて、越谷市都市計画マスタープランをつくっているそうだよ。」

「市がよりよく住みやすいまちになるように、計画をしているんだって。」

「どんな内よりの計画が行われているのかな。」

「多くの人に越谷市のみりよくを知ってもらうための活動もしていて、いちごの観光農園に力を入れているそうだよ。」

こうすけさんたちは、観光農園の人にお話を聞きました。

### 観光農園の人の話

農業技術センターは、越谷市の農業をさかんにすることを目的につくられた施設です。いちごやメロンの栽培試験を行っています。わたしは、農業技術センターと協力して、いちごをさいばいしたり、いちごを使った新しい商品をつくったりなど、いちごがみんなにとって身近になるように努力しています。市内にはたくさんのいちごの観光農園があります。おいしいいちごをぜひ、食べに来てください。



越谷市農業技術センター



こうすけさんたちは、学習したことをふり返りながら、市がこれからどのようなようになってほしいか話し合いました。そして、話し合ったことをたくさんの人につたえるために、「みらいの越谷市」のキャッチコピーをつくることにしました。



市制施行60周年記念式典 (平成30年)

子どももお年よりもみんなが楽しくらせるまちにしたいな。



体の不自由な人や外国から来た人がくらしやすいまちにしたいな。



他のまちに短い時間で行き来できる、べんりなまちにしたいな。



越谷市のよいところをしょうかいして、たくさんの人が来るまちにしたいな。



### こうすけさんたちがつくったキャッチコピー



越谷市には、かん光農園があります。また、古い建物もあります。イタタウンという、買い物ができる場所もあります。越谷には、とてもたくさんの楽しい場所があります。もっとたくさんの方が集まるようになるといいです。わたしも、友だちに越谷のいいところをつたえます。



越谷市は、今、34万人の人が住んでいます。そして、外国人も6500人も人が住んでいます。お年よりも増えてきました。これからも全ての人がかたがた楽しくらしていかれたらいいと思います。ぼくも、みんなとかがよくなります。